



Vol.256

平成27年12月1日号
【毎月1日・15日発行】

ゆざわ



米の新たな価値を生み出したい

増田高等学校農業科学科の3年生4人があきたごま
ちを原料に「米の蜜」を考案しました。主食米の需要
が減る中、「米の蜜」は菓子だけでなく調味料として
も使用でき、新たな価値が期待されています。

写真左から高橋かすみさん、村上賢也さん、高橋智
也さん、大隅飛磨さん

湯沢市ホームページ <http://www.city-yuzawa.jp/>

■主な内容

- P2 地域活力向上、地域再生を探る
- P6 はじめようクラウドソーシング
- P8 今冬の準備は万全ですか
- P12 市の財政状況
- P16 第3次湯沢市社会教育中期計画(案)
に対する意見募集
- P17 湯沢市子ども読書活動推進計画(案)
に対する意見募集
- P18 秋の叙勲

地域活力の向上を



老若男女が楽しめる 住民主体のイベント 皆瀬地域自治組織

皆瀬地域自治組織は、平成十七年九月九日に設立されました。皆瀬地域のまちづくりを計画するに当たり、十五歳以上の全住民を対象にアンケートを行いました。結果は、地域活力の低下や地域自治組織の認知度の低さが課題として浮き彫りになりました。その課題に取り組むため、三十五年から市の補助金「参加・協働のまちづくり提案型補助金」を活用し、大人から子どもまで楽しめる住民参加型の「皆瀬紅葉まつり」を開催し、地域に活力を取り戻すためのまちづくりを進めています。

皆瀬地域オリジナルのイベントを

皆瀬紅葉まつりは、実行委員会が中心となり、企画立案から事業実施に至るまで、三回の合をを重ね、話し合いにより具体的な内容を決定しています。話し合いでは、スタッフ全員から必ず意見を聞きながら、過去二回開催したまつりの検証を行い、問題点を抽出し、それを解決するためにみんなで知恵を出し合います。今後の最大の課題は、提案型補助金終了後の財源の確保。課題解決の一つの方法として、焼きそばや飲料水などを販売し、自己財源の確保に努めています。皆瀬らしい独自の工夫をそのまま残しながら、今後も存続していけるように更なる工夫が必要になってきます。



▲実行委員会での協議の様子



皆瀬紅葉まつり
実行委員長
おの野田 敏昭 さん

皆瀬紅葉まつりは今年で三回目の開催になります。大人から子どもまで参加できる住民参加型イベントを目指しています。過去二回の内容を検証し、まつりの核となっている軽トラ市とゲーム、物産販売との一体感をもたせるため、会場のレイアウトを刷新しました。今後も地域住民の意見を踏まえ、イベントを進化させながら、継続させていきます。



喫茶よりみち
(写真左)
藤原ハツエ さん
(写真右)
阿部百合子 さん
地域に役立ちたいと思い、自分たちができることを行うために参加しています。今までは皆瀬開発総合センター内で営業していましたが、今年は会場の一角でコーヒーを販売しました。そのかいがあり、お客さんから「寄りやすくなりました」と好評でした。今後も協力していきたいと思っています。

【皆瀬紅葉まつり】

皆瀬産にこだわったメニューが勢ぞろいしました。軽食・物産市では、ブナの実炊込み御飯、杉フラワー、ブナの苗木など。また、軽トラ市では、地元で採れたキノコ、山菜、野菜など、安くてそこでしか手に入らないものが並べられ、地域の魅力が凝縮されています。

【丸太切り競争】



【大根切り競争】



【グラウンドゴルフ】



【いが栗的当て】



【丸太ブロック積み競争】



みなせスポーツ文化
クラブ「楽目人」会長
つとむ さん
力を合わせていきたく
と思っています。

グラウンドゴルフを担当しています。子どもたちにも人気があり、遊び感覚でプレーすることが出来ます。また、皆瀬紅葉まつりで行うことにより、グラウンドゴルフの普及にもつながっていきます。今後は子どもを対象とした新たなスポーツを考えたいです。継続して行っていくことが大切。引き続き、力を合わせていきたくと思っています。



皆瀬地域自治組織
会長
伊藤 悦郎 さん

まちづくり計画を策定する際に住民アンケートを行いました。その結果を受け、地域活力と地域自治組織の認知度をさらに向上させるための大きなイベントとして、皆瀬紅葉まつりを開催しています。開催に当たっては、みんなに声を掛けて協力してもらっています。今後は財源の心配もありませんが、工夫しながらまつりを継続していく方向で頑張っていきます。



軽トラ市出店者
佐藤 昇 さん

軽トラ市は地域のイベントとして定着してきましたが、継続開催が困難な状況になってきました。そのような中で皆瀬地域自治組織が先頭となり、軽トラ市を中心とし、さまざまな催しを組み合わせた皆瀬紅葉まつりを企画しました。まつりは多くの人が訪れるイベントになりました。今後は軽トラ市に出店し、一緒にまつりを盛り上げたいと思っています。



▲名物「若畑もたんぼ」



▲庁舎から見た会場の様子



1～5フリーマーケットの出店者
6フリーマーケットで買い物を楽しんでいます

【たてやま紅葉まつり】
地域ににぎやかな雰囲気を取り戻すためのイベントとして開催した、たてやま紅葉まつり。フリーマーケットの企画はおがち ふるさと学校の女性会員が発案したものです。
当日のフリーマーケットでは、会員が持ち寄った日用雑貨や衣料品のほか、手作りの品などが並べられました。また、院内の特産品や農産物の販売も行われ、訪れた人は店員と会話しながら買い物を楽しんでいました。



もみじ
【たてやま紅葉まつり】

【地元住民とノースアジア大学生との交流ワークショップ】

【地元住民とノースアジア大学生との交流ワークショップ】

最終的な研究発表は、来年の二月ころに開催予定の交流会で行われることになっていきます。
※いんないスマートバレー構想 旧院内小学校を活用して、IT関連会社の起業を推進し、地域の経済を活性化させる構想

地域再生のモデル地区に

院内地区とノースアジア大学との関係は、平成二十六年年度実施の総務省過疎集落等自立再生対策事業の院内地域まちづくり整備事業のシンポジウムなどに経済学部の鈴木秀顕さんを講師として招いたことから始まります。その中で鈴木さんは「いんないスマートバレー構想」を提唱しています。

昨年度からの実績と二十七年年度のノースアジア大学の研究テーマにふさわしいということで院内地区が調査する場所を選定されました。また、院内地区では、まちづくりの活動を模索していく中で、ノースアジア大学の研究を参考にしたいと考えていたこともあり、協働でお互いの事業を進めていくことになりました。

十月二十四日、二十五日の二日間にわたり、地元住民とノースアジア大学生二十人が交流し、親睦を深めました。大学生は町内を巡回し、その後院内地区センターで地元の住民とワークショップを行いました。ワークショップは、食文化・自然・産業の三つのテーマごとに班に分かれて行われ、最後に班の代表者が話し合った内容を発表しました。

地域の魅力を模索しながら まちづくりに取り組む

特定非営利活動法人 おがち ふるさと学校
特定非営利活動法人 おがち ふるさと学校は、平成二十四年六月七日に設立されました。
二十六年度は、総務省過疎集落等自立再生対策事業の支援を受け、拠点施設の整備やシンポジウム、講演会などを実施しました。
二十七年年度からは、市の補助金「参加・協働のまちづくり提案型補助金」を活用し、ノースアジア大学と連携しながら魅力ある住み良いまちづくりを目指し、さまざまな活動を行っています。

今後の集落の在り方を勉強したい

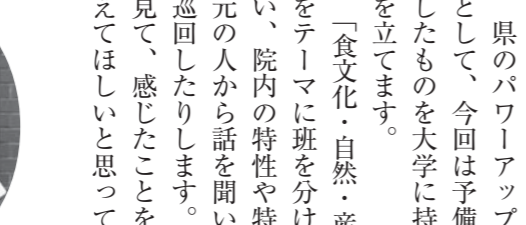
おがち ふるさと学校は、高齢者対策として、給食サービスや生活の足など生活インフラの手助けを行う受け皿として設立しました。今年度は市の補助金を活用し、たてやま紅葉まつりを開催し、同時にノースアジア大学との交流を行いました。ノースアジア大学では過疎集落の実態を研究しているので、今後の集落の在り方について一緒に勉強していきたいと思っています。



おがち ふるさと学校理事長
会田 一 男 さん



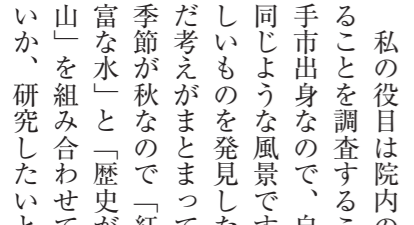
ノースアジア大学
経済学部講師
鈴木 秀顕 さん



県のパワーアップ事業の一環として、今回は予備調査。調査したものを大学に持ち帰り仮説を立てます。
「食文化・自然・産業」の三つをテーマに班を分けて調査を行い、院内の特性や特徴などを地元の人から話を聞いたり町内を巡回したりします。自分たちが見て、感じたことを自発的に考えてほしいと思っています。



ノースアジア大学
経済学部3年生
須藤 紘丞 さん



私の役目は院内の自然に関することを調査することです。横手市出身なので、自分の故郷と同じような風景ですが、何か新しいものを発見したいです。まだ考えがまとまっていませんが、季節が秋なので「紅葉」と「豊富な水」と「歴史がある院内銀山」を組み合わせて何かできないか、研究したいと思っています。



しず小町

クラウドソーシングってなに？

クラウドソーシングとは、インターネット上で企業から個人に対して仕事を依頼し、仕事を請け負った個人が報酬を得ることができる仕組み。

インターネットを通じて行うため、時間や場所にとらわれず、また個人のスキルに合わせた仕事を全国から受注することが可能で、仕事を受ける人を「ワーカー」と呼ぶんじゃ。

また、市内企業にとっては、コストの問題や人材不足から、これまで強化することができなかった部門の仕事を安価に発注することができるようになる。発注する側の企業を「クライアント」と呼ぶんじゃ。

クラウドソーシングは、ICT(情報通信技術)の普及に伴い首都圏を中心に徐々に普及しており、今後も国内市場規模の拡大が予想されているんじゃ。



高校生が考案した地熱PRキャラクター「ボチねつ」

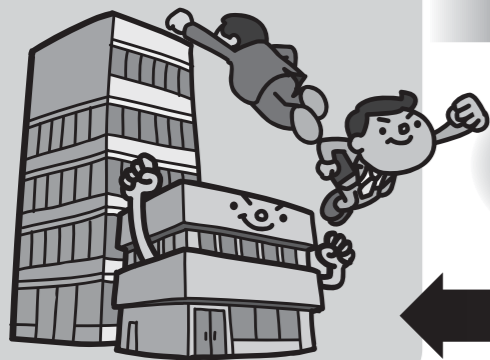
新しい働き方への挑戦を応援します

はじめよう！ クラウドソーシング

市では、地域の活性化を図り、人口減少に歯止めをかけることを目的とした「地方創生」に取り組む中で、市民所得向上と市内企業の経営強化を目的に、国の交付金を活用し「ゆざわ発新しい働き方推進事業」を行います。

(ワーカー研修イメージ図)

発注者(企業)



「クラウドソーシング」イメージ図

仕事依頼

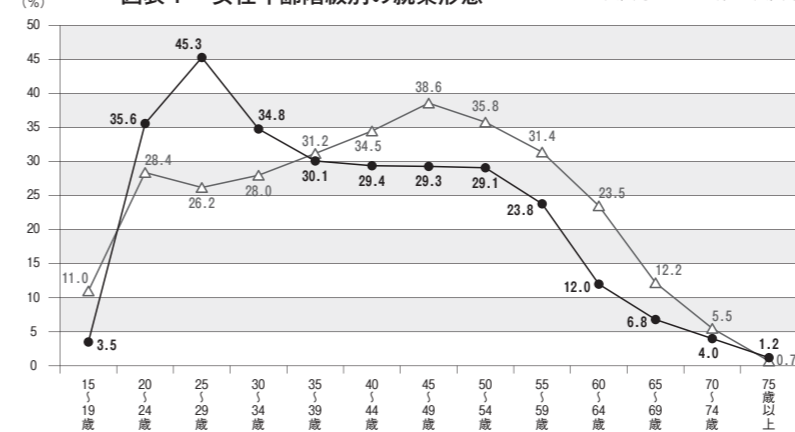
オンラインで
直接つながり
マッチング

業務実行・納品

受注者(主に個人)



図表1 女性年齢階級別の就業形態

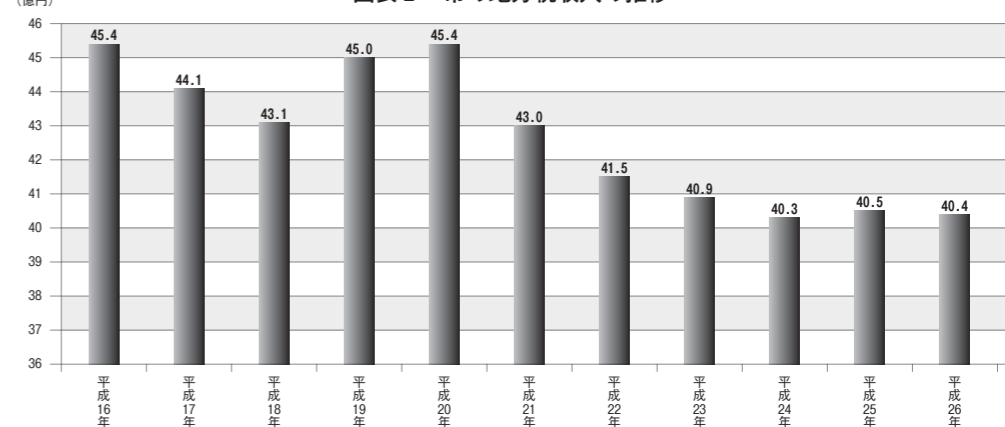


頑張る人・企業を応援します

国が行った女性の年齢階級別の就業形態調査(図表1)によると、三十歳代後半から五十歳代前半にかけて、正規雇用の割合が約三十パーセントと低くなっています。原因は結婚や出産を機に離職せざるを得ない女性が多いためと推測されています。

また、市の地方税収入の推移(図表2)をみると、年々減少傾向にあることが分かります。これは、人口が減少しているため働く人、すなわち納税する人が減っていることに加えて、地域経済の衰退による市民所得の低下や企業の経営不振が原因とされています。

図表2 市の地方税収入の推移



市では、スキルを生かして在宅で仕事をしたい人や子育てや介護のためフルタイムでの勤務が困難な人、また、農業や林業など季節間で収入に差が生じる人などの所得向上を図るとともに、市内企業の商品開発力や宣伝力を高め、経営の強化を支援するため、「クラウドソーシング」導入支援事業を開始します。

◆市民在宅ワーカーおよびクライアントとして参加する企業を募集

クラウドソーシングでワーカーとして働きたいけど不安がある、どういうものか分からないなど、さまざまな理由で実施に踏み込めない人のために、市がクラウドソーシングで報酬を得るための研修プログラムを用意します。二十七年度は二十人の市民在宅ワーカーを募集し、業務を実施できるように育成していきます。

また、クライアント(発注側)として、業務を発注するための研修(発注体験)に参加する市内企業を三十社募集します。業務発注に関わる経費の一部を市で助成しますので、通常より安価に業務を発注することができます。

クラウドソーシングをどのように活用するかをイメージするためのセミナーも開催していきます。

ワーカーとクライアントの募集やセミナー開催の詳細は十二月十五日号の広報でお知らせします。

○問い合わせ

企画課企画政策班

電話番号 73-2113

まるごと売る課商工労政班

電話番号 55-8186

本格的な降雪期の前に 準備を万全にしてください。



市内では、毎年のように屋根の雪下ろし作業中の転落による負傷事故や、住家・農業用ビニールハウスの損壊、果樹の枝折れなどの被害が発生しています。

本格的な降雪シーズンを迎える前に、除雪用具や装備および住居などの点検・手入れなどを行っておきましょう。市では、積雪の状況などにより必要な場合は全庁的な体制を整備し、対策を講じていきます。

雪下ろし作業は安全に

毎年、雪下ろし作業中の事故が多く発生していますが、昨年、湯沢市では、屋根の雪下ろし作業中の事故で、十七人が負傷しています。

事故の傾向は、高齢者による作業や一人で作業をしているときに事故が多く見られます。こうした事故を防ぐために、次の点に注意して作業を行ってください。

- ▽強風や大雪など悪天候時の作業は控えましょう
- ▽暖かい日は屋根が滑りやすく危険です。午後の作業は特に注意を



除雪機による事故に注意!

家庭用の除雪機が普及し、今では冬の生活に必要な機械として多く使用されていますが、除雪機での事故も後を絶たない状況となっています。

事故の多くは、小さな油断から発生しています。除雪作業に対する慣れや過信は禁物です。

除雪機による事故を防ぐため、次の点に注意して作業を行ってください。

■安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。また、安全装置のレバーを固定しての使用など、故意に安全装置が働かないようにして使用しない。安全装置が故障しているようであれば、修理してから使用する

■雪詰まりを取り除くときは必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ・ブローア）が完全に止まってから雪かき棒を使って行いましょう

■除雪機を使用する際は、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近づかせないようにしましょう

■転倒したり足を挟まれたりしないよう、足元や周囲に障害物がないことを確認し、無理のない速度で使用しましょう。特に後進するときや斜面で作業するときは、転倒に注意してください

▽できるだけ二人以上で作業をし、声を掛け合ってお互いの見守りを。一人で作業をする場合は、家族や隣近所に声を掛けましょう

▽携帯電話など連絡手段を確保し、作業しましょう

▽作業前の準備運動、十分な休息や水分補給を行い、体調が悪いときは無理をしない

▽はしごが倒れないよう、はしごの足元はしっかりと固定し、除雪道具は持って登らずに、ロープで引き上げるなど安全な方法で

▽作業中は軒下を歩かない

▽隣近所と建物が近い場合は、トラブルなどを防ぐため、作業前後にひと声掛けて

▽大量の雪が隣接家屋や道路に落ちると危険です。早めに雪を下ろしましょう



安全な服装で作業を

- ▽保護帽（ヘルメットなど）を正しく着用する
- ▽命綱を取り付ける
- ▽滑らない靴、動きやすい服装で



小型除雪機を貸し出します

■エンジンをかけたまま離れないようにしましょう。作業のとき以外は、必ずエンジンを停止する

■対象となる団体

町内会や自治会などの団体

■貸し出しする除雪機

小型ロータリー車（歩行型・2台）

■貸し出し期間

2週間以内（12月14日から平成28年3月31日(木)までの間）

■申込期間

12月14日(月)から随時受け付け

なお、借り受け団体にはあらかじめ作業計画書を提出していただきます。

■機械の運搬

借り受け団体で行っていただきます ※軽トラックに積載できます。

■貸付料

無料ですが、燃料代は借り受け団体で負担していただきます

■申し込み・問い合わせ

建設課管理用地班
(☎ 73-2155)



湯沢市社会福祉協議会は除雪支援を行っています

①除雪ボランティア隊による除雪

湯沢市除雪ボランティア隊が、おおむね七十五歳以上の身体が虚弱な一人暮らし高齢者または高齢者世帯などの家の出入り口や避難口などにたまった雪の除雪を行います。

除雪ボランティア隊は、市内の事業所、団体、学校などのボランティアの人たちで結成されています。

②除雪機などの貸し出し（湯沢市暮らしの安心サポート推進事業）

市内在住の高齢者および障がい者などが安心して暮らせるように支援する団体などに、要援護者の日常生活支援に必要な物品を貸し出します。

○貸し出し物品

除雪機、軽トラック、軽自動車

○申し込み・問い合わせ

社会福祉法人湯沢市社会福祉協議会 (☎ 73-8696)



流雪溝の利用はルールを守って

流雪溝は、道路の排雪に大きな効果があります。しかしその反面、不規則な投雪のため、毎年、水があふれるなどのトラブルが起こっています。

流雪溝を利用する皆さんは、お互いに次の「流雪溝利用に関する誓い」を守り、トラブルを起こさないようにしましょう。

なお、あらかじめトラブルが予想される場合は、浸水被害防止と流雪溝の長期閉鎖回避のため、流雪溝利用組合を通じて利用を停止します。

流雪溝利用に関する誓い

- 指定時間以外には絶対に投雪しない
- 時間内でも、水が流れていないときには絶対に投雪しない
- 大きな雪の塊や氷は、小さく砕いて入れる
- 投雪口を使用しないときは、必ずふたを閉める
- パトロール員、ポンプ作業員の注意・指示は必ず守る



河川・用水路や排水路への投雪は厳禁!

- 天候・気温などに注意を
流雪溝は、次の条件では十分に機能しません。このような条件が重なるときは、特にご注意ください。
- ①気温が氷点下5度以下のとき
…流雪能力が低下します
- ②降雪が25センチメートル以上のとき
…雪の絶対量が増加します
- ③土・日曜日や祝日
…投雪が増加します

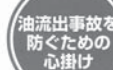
油の流出事故が多発しています!

毎冬、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が多発しています。そして、その多くが人的ミスによるものです。



油1缶 50万!!

事故を起こすと油の回収・処理に約50万円の費用がかかってしまいます。そして、その費用は事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。



油流出事故を防ぐための心掛け

- その場を離れない・目を離さない
ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。
- 屋根からの落雪や除雪時には注意を
屋根からの落雪や除雪時に給油管破損やホース脱落に注意しましょう。
- 配管の場所には目印を
配管の破損を防ぐために目印を、配管の場所がわからなくなりに目印を立てておきましょう。
- 定期点検を怠らない
配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

事故を起こした場合または発見した場合は、お近くの国や県の機関、市役所、消防署、警察署等へご連絡ください

くらしの相談課生活環境班 ☎55-8069
湯沢雄勝広域消防本部指令センター ☎73-3169

除雪作業にご協力を

市の除雪路線は1,797路線で、総延長は591kmになり、168台の除雪車両がフル稼働で除雪に当たりますが、冬期には予測できないトラブルがたびたび起こります。

除排雪を効率的に行うため、皆様のご協力をお願いします。

除雪作業をしやすくするため、各家庭や地域で次のことにご協力ください。

- ① 路上駐車は絶対にやめましょう
- ② 宅地内の雪や除雪作業で家の出入り口にたまった雪を、道路や歩道に出さないようにしましょう
- ③ 雪囲いや日よけなどは、道路や側溝の上に出さないようにしましょう
- ④ 道路にはみ出している庭木や果樹などの枝は、除雪作業に支障のないようにしましょう
- ⑤ 高齢者だけの世帯の玄関先にたまった雪は、地域の皆さんで助け合って排雪しましょう

※市街地の雪押し場の確保に苦慮していますので、ご協力ください。

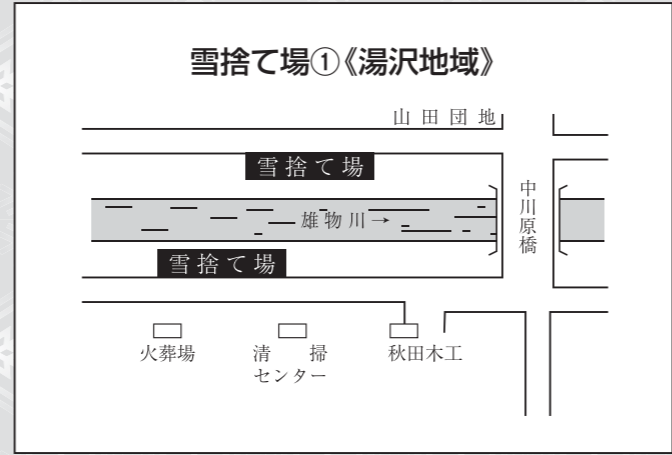
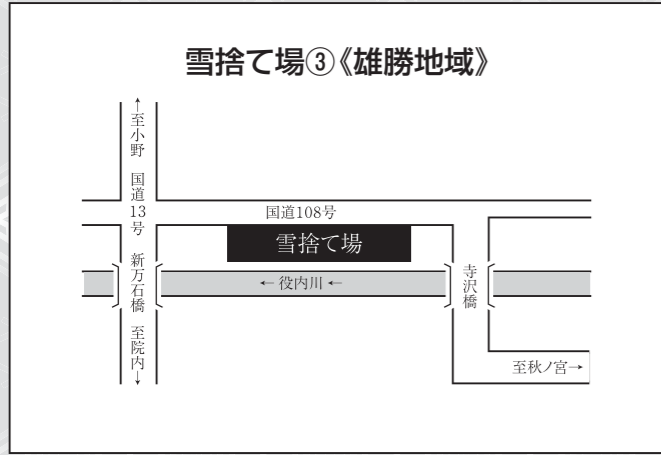
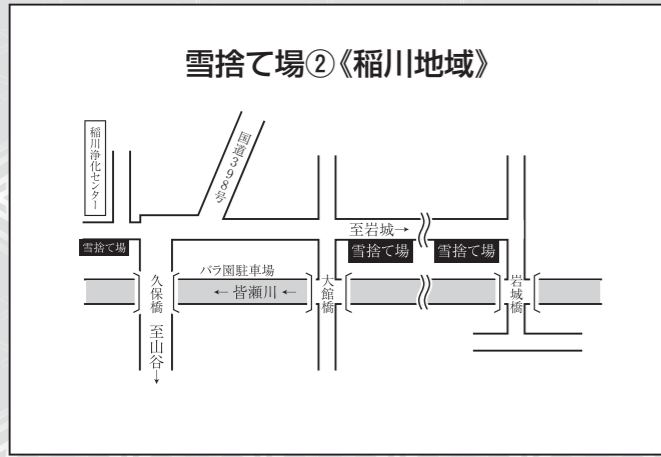
市が指定する雪捨て場

屋根や宅地内の雪を処理する場合は、市が指定する雪捨て場に捨ててください。

■利用時間

午前8時30分～午後5時

※なお、許容を超えた雪捨て場は、閉鎖する場合があります。



◆道路除雪に関する問い合わせは、建設課土木班（☎55-8104）へ



除雪が遅れる ときがあります

交通確保のため、早朝から除雪に当たりますが、次のような場合には、除雪作業が遅れたり中断したりすることがあります。

- ① 異常天候のために降雪量が多く、幹線道路などを優先的に除雪する場合があります
- ② 除雪車両の運転者が急病になったときや、除雪車両に故障などの事故が発生した場合
- ③ 午前3時以降に雪が降り始めた場合



厳寒期の災害に備えて
検証・冬期防災訓練

平成二十五年、県が地震被害想定調査結果を発表しました。それによると冬期は、積雪による家屋の倒壊や雪崩、暖房器具の使用により、火災の発生率が高いことから、夏場に比べ被害が拡大する結果となっています。

市では県と共催で、二十七年一月十一日、皆瀬中ノ台地区を主会場に、積雪寒冷下に発生した地震と雪崩によって集落が孤立する事態を想定した「冬期防災訓練」を実施しました。

住民主体の安否確認や地元消防団など関係機関による救助活動・スマートフォンを活用した情報受信や避難誘導の訓練を行い積雪寒冷下の避難における有効性や課題を検証しました。

空き家の管理は適正に

市内では、例年雪による建物被害が多数発生しています。特に空き家の場合、所有者や管理者の届きにくいため、雪庇（まぶ）の塊が落下して隣の建物を壊したり、道路をふさいだりするなど、重大な事故につながるケースが見受けられます。また、突風で建物の一部がはがれて飛散し、近くの建物や人に被害を与える危険性もあります。



◆管理が不十分な空き家についての問い合わせは、くらしの相談課よりくらしの窓口班（☎73-2115）へ



損害に対する 責任は所有者に

本来、空き家は所有者または管理者が管理すべきものです。管理不十分のために第三者に被害を与えると、所有者や管理者が責任を負うこととなります。空き家の管理は適正に行うよう、十分に注意してください。



検証結果

- 冬期は、積雪や雪囲いなどで避難に使える非常口が限定される
- 対策／日頃から自宅周辺の除雪などを行い自宅避難口の確保をしておくことが重要
- 物が倒れた場合、出口が塞がれたり防寒具や外靴を確保できなくなったりする恐れがある
- 対策／家具などを取り付け金具で固定する
- 孤立集落への救助には、積雪や雪崩、家屋倒壊による道路寸断などで救助隊の到着や活動に時間がかかることが予測される。身を守る行動（自助）や隣近所での安否確認、被災状況などの確認、初期消火や閉じ込め者の救出・救護（共助）を行うことが重要
- 寒さ対策が重要となる
- 対策／防寒着やカイロ、電源不要のストーブなどを身近に備えておく必要がある
- 積雪寒冷下は採暖用に、毛布を持つて避難することも有効。
- 捜索、救助活動の効率化のためには、避難住民による安否状況などの家屋表示が有効
- 例／住民が避難する際、自宅玄関先に「在宅者無事」、「避難済み」などのカードを掲げる



冬期間の 空き家の管理

- ① 空き家の状態がどうなっているのかを定期的に確認する
- ② 所有者などが自分で建物を確認できない場合は、親類や近所の人などに依頼し、空き家の状態を把握するよう努める
- ③ 建物が損傷している場合は、部材が飛散しないように処置する
- ④ 周囲の建物や道路に大きな雪庇（まぶ）の塊が落下しないよう、小さいうちに落として、除雪する
- ⑤ 屋根の雪が大量になるまで放置せず、適切な時期に雪下ろしをする



湯沢さん一家の

湯沢市の普通会計決算を、1年間の収入が500万円の家庭に例えてみました。市の家計簿は、皆さんのご家庭に比べてどんな状況でしょうか。

家計簿を公開！

湯沢市の平成26年度決算

- ◆市の財政を身近に感じていただくため、決算を一般家庭の家計簿に置き換えてみました
- ◆この家計簿は、市の財政状況を性質別に表したもので、実際の家庭状況とは異なる点もありますが、ご了承ください

支出

項目	解説	金額	決算上の区分
食費	家族の食費です	71万円	人件費
光熱水費	水道代、ガス代、電気代などです	38万円	物件費
車などの修理代	車などの修理代です	18万円	維持補修費
医療費	病院代や薬代です	72万円	扶助費
友人への援助	友人に頼まれてお金を貸しました	79万円	投資・出資・貸付金、補助費など
子どもへの仕送り	大学に通うお兄ちゃんに仕送りをしました	54万円	繰出金
車の購入や家の増築	車を購入し、家を増築しました	91万円	普通建設事業費
銀行への借金返済	ローンの返済をしました	52万円	公債費
銀行への貯金	将来のために貯金をしました	12万円	積立金
災害で壊れた家の補修	今年は災害がなかったのでお金は掛かりませんでした	0万円	災害復旧事業費
合計	1年間に支払ったお金です	487万円	歳出

※ 収入との差額（13万円）は、翌年に使います。

収入

項目	解説	金額	決算上の区分
給与収入	お父さんが働いた給料です	65万円	市税
パート収入	お母さんは家計を助けるためにパートをしています	24万円	使用料、手数料、諸収入など
不動産収入	駐車場用に土地を貸しています	1万円	財産収入
貯金の取り崩し	お金が足りなくなりそうだったので、貯金をおろしました	3万円	繰入金
株などの配当金	出資している会社から配当がありました	15万円	地方譲与税、各種交付金
親からの援助	おじいちゃん、おばあちゃんから援助してもらっています	311万円	地方交付税、国庫支出金など
臨時収入	宝くじが当たりました	2万円	寄付金
銀行から借金	車の購入と家を増築するためにローンをしました	72万円	市債
前年の繰り越し	前年の残りが残りました	7万円	繰越金
合計	1年間に入ってきたお金です	500万円	歳入

Check! 家計簿診断

- 親からの援助が給与収入の4倍以上あり、援助がないと生活できません
- 生活の中でどうしても掛かるお金（食費・医療費・ローン返済）が全体の4割を占めており、車の購入などに充てられるお金が少ない状況です
- 新たな借金がローンの返済額を上回っているため、借金総額が増えました
- 家族の医療費が年々増えており、今後の不安要素です

貯金・借金

貯金残高 (積立金現在高)
133万円

ローン残高 (市債現在高)
533万円



公営企業会計 平成26年度水道事業会計決算など

「公営企業会計」とは、独立採算を原則とする企業的色彩の強い事業を行う場合に設置され、民間企業と同じ経理方式をとる会計です。市では上水道事業会計がこれにあたり、飲料水をつくる事業と施設を整備する事業を行っています。

飲料水をつくる事業は、節水意識の高揚や給水人口の減少により水需要が減少しているものの段階的に料金改定を行っているため、水道料金収入が増収し、平成25年度に引き続き黒字となりました。

施設を整備する事業では、配水管布設工事、配水管布設替工事、浄水場の遠方監視システムを更新するための工事などを行いました。

飲料水をつくる事業費

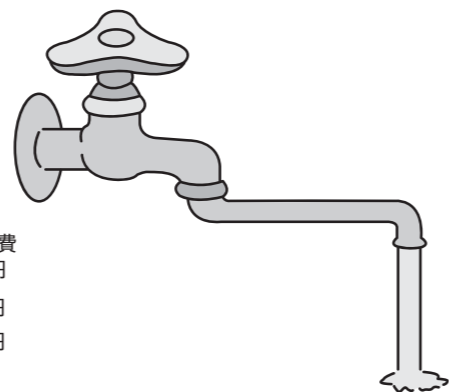
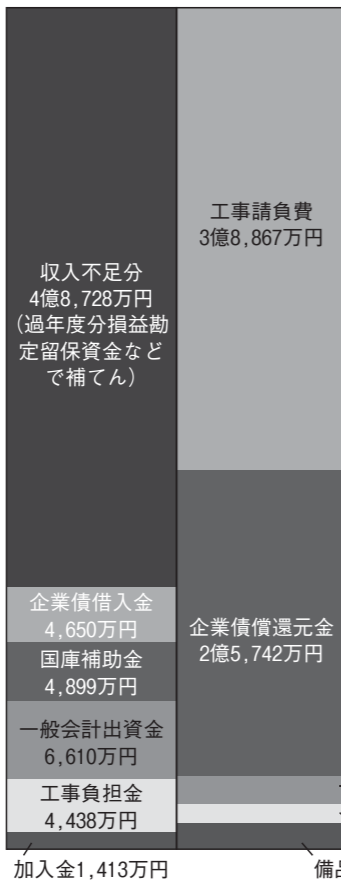
収入額 8億3,187万円
支出額 8億1,631万円

収支差し引き純利益
1,556万円



施設を整備する事業費

収入額 2億2,010万円
支出額 7億738万円



平成27年度上半期(4~9月) 予算執行状況

○収益的収支(飲料水をつくる事業)

	収入	支出
予算額	8億5,142万円	8億2,333万円
執行額	3億4,742万円	1億4,904万円
執行率	40.80%	18.10%

○資本的収支(施設を整備する事業)

	収入	支出
予算額	9,240万円	5億5,217万円
執行額	694万円	1億5,619万円
執行率	7.51%	28.29%

○業務の状況

給水区域内人口	3万4,507人
年度末給水人口	3万2,557人
年間配水量	390万3,962m ³
年間有収水量	317万5,242m ³
年間有効水量	330万4,180m ³
年間有収率	81.33%
年間有効率	84.64%
給水区域内普及率	94.35%

- 配水量……配水された水量
- 有収水量……料金として徴収される水量
- 有収率……有収水量 ÷ 配水量 × 100
- 有効水量……有収水量 + メータ不感水量 + 消防用水量など
- 有効率……有効水量 ÷ 配水量 × 100

平成26年度決算額(一般会計・特別会計)

会計名	歳入(うち一般会計繰入金)	歳出	差引	
一般会計	310億 457万円	301億7,581万円	8億2,877万円	
特別会計	国民健康保険	65億8,756万円 (4億7,207万円)	62億4,814万円	3億3,942万円
	後期高齢者医療	4億8,710万円 (2億 448万円)	4億8,638万円	72万円
	介護保険	52億3,613万円 (7億7,228万円)	51億8,724万円	4,889万円
	介護サービス	3億1,990万円 (6,339万円)	3億1,644万円	346万円
	養護老人ホーム愛宕荘	2億3,702万円	2億2,878万円	823万円
	皆瀬更生園	2億9,779万円 (3,990万円)	2億9,719万円	60万円
	湯沢財産区	1,738万円	58万円	1,680万円
	院内財産区	4,109万円	1,470万円	2,639万円
	秋ノ宮財産区	3,814万円	874万円	2,940万円
	墓地公園	2,697万円 (2,094万円)	2,697万円	0万円
	簡易水道	7億6,058万円 (2億6,960万円)	7億6,049万円	9万円
下水道	20億3,496万円 (9億9,100万円)	20億2,321万円	1,175万円	
合計	470億8,919万円 (28億3,366万円)	457億7,467万円	13億1,452万円	

市債(借入金) 現在高

会計名	平成26年度末残高
普通会計	332億1,755万円
公営事業会計	177億 411万円
合計	509億2,166万円

市税の徴収実績

項目	徴収額
市民税	15億 888万円
固定資産税	20億4,464万円
軽自動車税	1億1,977万円
市町村たばこ税	3億3,320万円
入湯税	3,194万円
合計	40億3,843万円

市の財産

※平成26年度末

土地	2,983万 631m ²
建物	32万3,840m ²
立木	21万9,947m ²

車両	345台
基金(土地は除く)	93億7,376万円



平成27年度予算の執行状況

※平成27年9月末現在

会計名	9月末の予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	302億6,689万円	142億7,414万円	47.2%	101億3,708万円	33.5%
特別会計	173億7,109万円	61億 807万円	35.2%	70億2,822万円	40.5%

※数値は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

◎26年度末企業債残高 44億2,168万円

湯沢市子ども読書活動推進計画（案） に対する意見募集

子どもの読書は、自ら考え判断し行動できる人間へ成長するための重要な活動の一つです。しかし、子どもの読書離れが進み、本に親しむ機会が失われつつあるため国では、子どもが読書習慣を身に付けられるようさまざまな方策を推進しています。これを受けて市では、下記のとおり基本方針を立て「湯沢市子ども読書活動推進計画」の策定にあたっています。

湯沢市子ども読書活動推進計画（案）について、パブリックコメントを実施し、皆さんから広く意見を募集します。

【計画概要】

●基本方針

子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣を身に付けていけるよう、子どもの興味・関心を尊重しながら自主的な読書活動を推進します

●基本目標

- ▷家庭・地域・学校・図書館などにおける子どもの読書活動の推進と連携
- ▷子どもの読書環境の整備・充実

●計画期間

平成28年度～32年度

●施策

家庭、幼稚園・保育所、学校、地域および市立図書館などが、それぞれの役割に応じて取り組みます

【家庭】

家族そろって本に親しむ習慣づくりなど

【幼稚園・保育園など】

子どもが多くの本と触れ合う機会づくりなど

【学校】

児童生徒が学校図書館を利用しやすい環境づくりなど

【地域】

読み聞かせボランティアグループや放課後児童クラブなどの活動支援など

【市立図書館など】

子どもが身近なところで、本の楽しさを実感できる環境づくりなど



【意見募集】

○資料の閲覧場所

- ①市ホームページ(<http://www.city-yuzawa.jp/>)
- ②市役所本庁舎一階市民ロビー、湯沢図書館・雄勝図書館

○公表・募集期間

12月1日(火)～21日(月) (必着)

○提出方法

次のいずれかの方法で下記まで提出してください
①持参②郵送③ファクス④電子メール

○提出様式

様式は任意ですが、住所、氏名、電話番号は必ず記載してください

○提出先・問い合わせ

湯沢図書館 (☎73-3040、FAX72-6414、✉y-tosho@city.yuzawa.lg.jp、☎012-0842 字内館町27)

第3次湯沢市社会教育中期計画（案） に対する意見募集

第3次湯沢市社会教育中期計画（案）について、パブリックコメントを実施し、皆さんから広く意見を募集します。

○公表方法

- ①市ホームページ (<http://www.city-yuzawa.jp/>) 【詳細版】
- ②市役所本庁舎一階市民ロビー、生涯学習課にて閲覧 【詳細版】

○提出方法

住所・氏名、団体名・代表者の氏名・所在地、電話番号など連絡先を明示の上、次のいずれかの方法で下記まで提出してください
①持参②郵送③ファクス④電子メール

○公表・募集期間

12月1日(火)～21日(月) (必着)

○提出先・問い合わせ

生涯学習課社会教育文化班 (☎73-2163、FAX72-8515、✉k-shogai@city.yuzawa.lg.jp、☎012-8501 佐竹町1-1)

◆「第3次湯沢市社会教育中期計画（案）」の概要

基本目標：あたたかな心と豊かな文化で人が輝くまちづくり

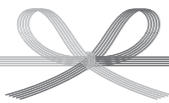
計画期間：平成28年度～32年度

計画	目標	施策
1 生涯学習推進体制の整備	①生涯学習推進本部体制の充実	各課連携による取り組みや生涯学習施設相互のネットワーキングを促進します
	②学習活動の支援	生涯学習センターを拠点に多様な学習ニーズに即応した事業展開や学習成果を生かす実践の場の提供に努めます
	③生涯学習指導者の育成と活動の支援	生涯学習人材バンクの活用等、個々の学習成果を地域課題の学びあいに取り組み人材確保に努めます
	④市民と行政の協働体制の促進	市民視点による市民協働の生涯学習のまちづくりを促進し、学校・図書館・地域等の連携事業の充実を図ります
	⑤読書活動の推進	学習の原点である読書活動を図書館を中心に学校・地域との連携や各年代別にそった読書環境の充実を図ります
2 生涯学習環境の整備	①社会教育施設の整備と学習設備の充実	施設のバリアフリー化等、安全で快適な環境づくりを進め、住民ニーズに対応した学習環境設備の提供を図ります
	②既存施設の利用促進・有効活用を図る	施設間の連携強化による多様な学習活動の創出や施設の情報提供と発信の強化に努めます
	③郷土愛を育む博物館等の整備	郷土の歴史を総合的に学べる博物館等の整備に向け取り組みます
3 生涯学習活動の展開	①家庭教育の推進	他機関と協力し子育て事業を推進し家庭の教育力向上を図ります
	②青少年健全育成の推進	ボランティア活動の場と機会を提供し、その活動を推奨します
	③青年教育の推進	市民団体や企業と連携した学習機会づくりを進めます
	④成人・高齢者の学習の推進	長年培った技術や経験、豊かな知識を生かす場や機会の提供を図ります
	⑤社会的な課題に対応した学習の推進	社会情勢の変化等から生じる現代社会の課題を的確に把握し、機を捉えた学習機会の提供を促進します
4 文化遺産の保護と文化活動の展開	①文化財の調査・整理と保存	文化財の定期的調査により適切な保護措置を進めるとともに、指定等の対象となる文化財の発掘に努めます
	②文化財についての情報提供と活用	文化財の理解と関心、郷土愛醸成のため文化財図録の刊行や文化財展等を開催し直接鑑賞できる機会を拡充します
	③芸術文化の幅広い年齢層に向けた学習機会の提供と支援	芸術文化に関する情報の提供と活動支援により学習意欲を高めます
	④芸術文化に触れる機会の拡充	質の高い芸術・文化振興のため市民意識の高揚を図るとともに芸術文化団体への支援に努めます。「音楽のまちゆざわ」に関する環境づくりを進めます



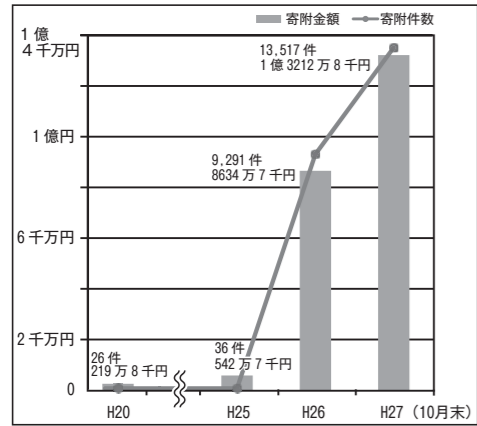
増えています！

湯沢市ふるさと輝き寄附金



市では「湯沢市ふるさと輝き寄附金」としてふるさと納税をいただいたかたに特産品を贈呈することで、ふるさと納税の推進と市内産業の活性化を図る「ふるさと納税推進事業」を実施しています。

●ふるさと納税の実績



10月末で1億3千万円を超える寄附をいただいています



自治体に対して寄附（ふるさと納税）をする（ふるさと納税）のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税から全額が控除される制度です。例えば、生まれ故郷でなくても自分のふるさとと感じる自治体や応援したい自治体であればどこにでも寄附が行えます。

二十七年からは税金控除上限額が増加したこと、ワンストップ特例制度を利用した場合、税金控除に必要であった確定申告が不要になったこともあり、全国的にふるさと納税をされるかたが増えています。

ふるさと納税とは？

自治体に対して寄附（ふるさと納税）をする（ふるさと納税）のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税から全額が控除される制度です。

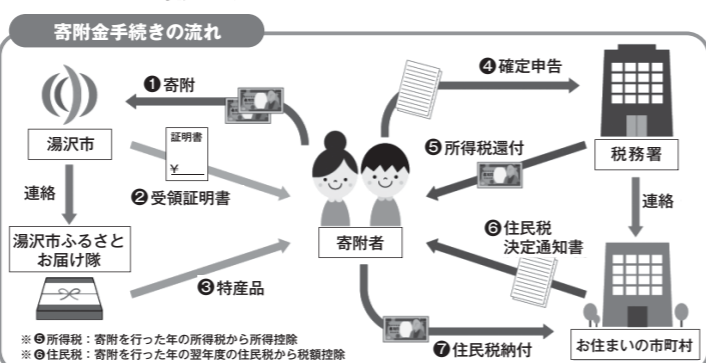
市内特産品の贈呈

ふるさと納税の飛躍的増加の要因はお礼の品として贈呈している市内特産品の充実です。本事業に登録いただいている市内事業者の皆さんの協力の下、現在百五十点を超える特産品をお礼の品として用意し、市外にお住まいの寄附者には寄附金額に応じて、お好みの特産品を選択いただいています。

市内には全国に誇れる魅力的な特産品が溢れていることをふるさと納税を通してあらためて感じます。



●ふるさと納税の流れ



ふるさと納税PRにご協力ください

市外在住者の知り合いのかたへぜひ湯沢市ふるさと納税のPRをお願いいたします。インターネットをご利用であれば、市ホームページを通じた専用サイト内での申し込みフォーム入力とクレジット決済により、申し込みから寄附決済まで最短五分での簡単なワンストップ手続きが可能で、このほか郵便振替、銀行振替などによる寄附も可能です。



■平成28年度ふるさと納税推進事業登録ふるさと特産品等募集説明会

ふるさと納税をいただいたかたに特産品を贈呈する本事業について、平成二十八年度の登録ふるさと特産品等の募集にあたり説明会を開催します。事前の申し込みは不要です。

○とき 12月15日(火)午後2時30分～3時30分

○ところ 湯沢青少年ホーム2階スポーツ室

○問い合わせ 企画課企画政策班 (☎21113)

秋の叙勲

今年の秋の叙勲が発表され、各分野で功労のある人に、勲章が授与されました。長年にわたり、それぞれの分野で献身的なご尽力をいただき、地域の発展を支えてこられた皆さまをご紹介します。



【田町】
たか ほん よし あき
高橋 義明さん (71)

旭日双光章

県内の宅地建物取引業の会員の育成および宅地建物取引業の健全な発展と消費者の住生活の安定・向上に寄与されました。「多くのかたの支えのおかげです。今後も民間の立場から地域に貢献できるよう頑張りたい」



【三 梨】
か とう しょう えつ
加藤 昭悦さん (73)

旭日双光章

昭和60年から稲川町議会議員。建設常任委員長などを歴任されました。合併後は、平成25年まで湯沢市議会議員として地方自治の発展に貢献されました。「地域の皆さんや多くのかたの支えにより、職務を全うできました」



【秋田市】
すず き ゆき こ
鈴木 幸子さん (76)

瑞宝単光章

雄勝町役場に保健婦として32年間勤務。高血圧の予防や改善など医療に恵まれないへき地における地域住民の保健衛生の向上に尽力されました。「地域や職場の皆さんの支えがあったからこそこの受章で重みを感じます」



【清水町】
ゆ り ゆき お
由利 幸男さん (74)

瑞宝双光章

昭和38年に湯沢市職員に採用され、平成14年から収入役、18年から助役・副市長を務め、地方自治の発展に貢献されました。「受章は地域や職場で多くの心あるかたがたに恵まれたおかげです。感謝しています」



【前 森】
みず ぐち ご すけ
水口 五助さん (72)

瑞宝単光章

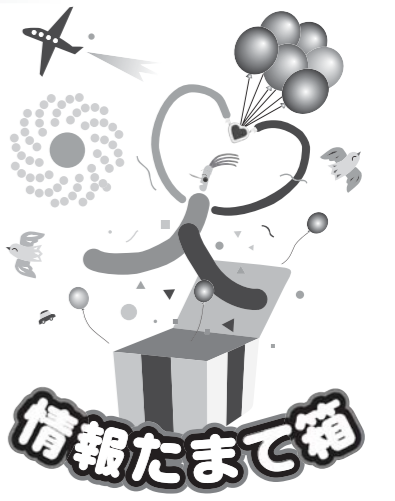
昭和50年から通算14回の事業所・企業統計調査、7回の国勢調査などの調査に従事。長年にわたり統計行政に尽力されました。「受章は家族と仲間のおかげ。統計調査は大切な仕事なので、今後も協力していきたいです」



【川連町(稲川)】
せつ つ ゆう いち
攝津 祐一さん (73)

瑞宝単光章

昭和33年から漆器製造業に従事。平成元年に川連漆器伝統工芸士に認定され、その優れた技法を伝えるため後継者育成に尽力されました。「深夜まで作業に没頭することもありました。長年の努力が認められてうれしいです」



市からのお知らせ

募集
湯沢市行財政改革
大綱(案)等に関する
意見募集

これまで取り組んできた第三期湯沢市行財政改革推進プログラムが平成二十七年をもって終期を迎えます。市では、新たな行財政改革推進計画の策定に当たり、パブリックコメントを実施します。皆さんのご意見をお寄せください。

- 名称** 湯沢市行財政改革大綱(案)、湯沢市集中改革プラン(案)、市の関与のあり方に関する指針(案)、アウトソーシングに関する指針(案)
- 募集期間** 12月1日(火)～21日(月)
- 公表方法** ▼掲載Ⅱ市ホームページⅢ閲覧Ⅱ財政課(市役所本庁舎3階)および各総合支所
- 問い合わせ** 財政課財政班(☎2114、✉zaisei@city.yuzawa.lg.jp)へ

演奏
第58回NG吹奏楽団
定期演奏会

- とき** 12月12日(土)午後6時30分開演
- ところ** 湯沢文化会館
- 入場料** 五百円(小学生以下無料)
- 曲目** 歌劇マノン・レスコーよ(リ)ブッチーニ作曲、風紋(保科洋作曲)ほか
- ※プレゼントコーナーもあります。
- 問い合わせ** NG吹奏楽団佐々木(☎090-2972-3191)へ

講習
応急手当講習会
(AED(自動体外式除細動器)を含む)

- 受講者には、上級救命講習修了証が交付されます。
- とき** 12月20日(日)午前9時～午後6時(正午から午後1時まで昼食休憩)
 - ところ** 湯沢雄勝広域消防本部3階会議室
 - 受講料** 無料
 - 定員** 20人
 - ※筆記用具を持参し、動きやすい服装で参加してください。
 - 申し込み・問い合わせ** 湯沢雄勝広域消防署救急班(☎3151)へ

教室
料理教室を開催します

寒い季節のあったか料理(ほうとう風うどん、りんごドーナツほか二品)を紹介します。みんなで作ってもハートもホッカホカになります。か。

- とき** 12月15日(火)午前10時～午後1時
- ところ** 湯沢生涯学習センター
- 参加料** 五百円(材料代ほか)
- 定員** 20人(先着順)
- 申し込み・問い合わせ** 12月3日(木)午前8時30分から、湯沢生涯学習センター(☎1132)へ

講座
市民大学一般教養講座

- 市民大学の受講生に限らず、どなたでも自由に聴講できます。
- とき** 12月16日(水)午前10時～11時30分
 - ところ** 湯沢生涯学習センター
 - 演題** 「生きるということ。死ぬということ」
 - 講師** 高橋大匡さん(清涼寺住職)
 - 問い合わせ** 湯沢生涯学習センター(☎1132)へ

催し
第15回
らっきぎき芸術・文化祭

- とき** 12月15日(火)、16日(水)
- ところ** 秋田拠点センターアルヴェ(秋田市)
- テーマ** 「☆見つけた!ぼくらの可能性」
- 内容** パフォーマンスステージ、障害者福祉展、障害者団体や施設などで制作した手工芸品の販売ほか
- 問い合わせ** 第15回らっきぎき芸術・文化祭実行委員会事務局(☎018-864-2780)へ

営業
緑風荘の年末年始の
営業日について

緑風荘は、年末年始も休まず営業します。皆さんの来館をお待ちしています。

- 営業日** ①12月29日(火)、30日(水)、平成28年1月2日(土)、3日(日)／午前9時30分～午後9時②12月31日(木)、28年1月1日(金)／午前9時30分～午後3時
- 問い合わせ** 長寿福祉課高齢介護班(☎2123)または緑風荘(☎42310)へ

その他のお知らせ

講習
バスケットボールの
「審判」してみませんか
～審判初心者講習会～

- とき** 12月6日(日)午前9時
- ところ** 山田中学校
- 対象** 湯沢市雄勝郡在住の高校生以上の者
- 受講料** 二千元(高校生は無料)
- ※当日はホイッスルを持参し、動きやすい服装で参加してください。
- 申し込み・問い合わせ** 湯沢市雄勝郡バスケットボール協会佐々木(☎090-4313-1138)へ

展示
美術刀剣展
～刀剣類の基礎知識に
関する講話と鑑賞会～

- とき** 12月6日(日)午前9時30分～午後3時
- ところ** 湯沢生涯学習センター
- 講師** 池田吉男さん(秋田市)
- 入場料** 無料
- 問い合わせ** 日本美術刀剣保存協会羽後秋田支部事務局佐藤(☎4865)へ

募集
第6回こまちイノベーションサロン
市民参加型シンポジウム
参加者募集

- 「起業」と「地方創生」をテーマに市民参加型のシンポジウムを開催します。参加者による情報交換も行いますので、気軽に参加ください。
- とき** 12月11日(金)午後6時
 - ところ** 湯沢グランドホテル
 - コーディネーター** 野長瀬裕二さん(山形大学大学院理工学研究科教授)
 - 参加料** 二千元(軽食・飲み物代含む)
 - 申し込み・問い合わせ** こまちイノベーション事務局(田中労務会計事務所内☎2440)または松田(☎090-2992-7834)へ

年末の交通安全運動

< 期間 12月11日(金)～20日(日) >

運動の重点

- ◆冬道の安全運転の励行
- ◆飲酒運転の根絶
- ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

運動の基本は、
「子どもと高齢者の交通事故防止」です。

- 子どもと高齢者に対する思いやりのある運転を心掛けましょう
- 冬道では、安全な速度で走行し、急ブレーキ・急ハンドル・急加速をしないようにしましょう
- 飲酒は、運転に大変危険な影響を及ぼします。飲酒運転は、絶対にやめましょう
- 夕方から夜にかけてのお出掛けは反射材を付け、運転者に目立つ服装を心掛けましょう

- 問い合わせ** 暮らしの相談課生活環境班(☎55-8069)へ

**官民協働で「市民ガイドブック」
を発行します**

市では、市民の暮らしに役立つ情報誌として「市民ガイドブック」を官民協働の事業手法を取り入れ、(株)サイネックス(本社:大阪市)と共同発行します。

市民ガイドブックとは、行政の制度や手続きに関する情報だけでなく、自然・観光・文化財などの地域情報や医療機関などの暮らしの情報も掲載された実用性の高い冊子です。

この事業は、市の経費負担がなく、印刷・製本・配布に要する経費は、(株)サイネックスが負担し事業所などからの広告料で賄います。

平成27年度内に制作・発行し、28年4月に市内全戸へ無料配布するほか、転入される人にも窓口でお渡しします。

今後、(株)サイネックスの担当者が、各種団体、事業所や企業の皆さまへ事業の案内と協賛のお願いに伺いますので、よろしくお願ひします。

- 問い合わせ** 総務課文書広報班(☎55-8249)へ



▲「市民ガイドブック」表紙のイメージ

(雄勝屋内温水プール・雄勝自然休養村管理センター)

営業休止のお知らせ

秋ノ宮地区にある雄勝屋内温水プールと併設している雄勝自然休養村管理センターが、12月1日(火)から、当面の間営業を休止することになりましたのでお知らせします。

利用者の皆さんには不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ** まるごと売の課施設班(☎55-8193)へ

知っておきたい冬の感染症



～家庭でできる予防と対策～

冬期間流行するノロウイルスとインフルエンザについて、正しい予防法と対処方法を知り冬の健康管理を行いましょう。

■問い合わせ 健康対策課保健推進班 (☎73-2124) へ



ノロウイルス感染症

ノロウイルスを原因とする感染性の胃腸炎です。

主な感染源は、ノロウイルスに汚染された二枚貝に直接的間接的に接触することです。

十二月ごろをピークに三月ごろまで発生が続きます。

吐き気、おう吐、下痢、発熱などの症状を伴い、乳幼児や高齢者など体力が弱っている人では重症化することもある危険なウイルスです。

感染力がとても強く、便やおう吐物として排出された後、汚染された家具などから感染するなど食物を介さない感染の危険もあります。



予防

①二枚貝の取り扱い

どんなに新鮮であってもノロウイルスが付着している恐れがあるため、調理する際は、二枚貝の中心部が八十五度から九十度の温度で九十秒以上加熱される必要があります。調理器具も十分殺菌し、二枚貝の調理後はしっかりと手洗いをしましょう。

②こまめな手洗い

排便後、調理や食事前にはその都度石けんと流水で十分に手洗いをしましょう。特に指先や指の間、親指

インフルエンザ

一般的な風邪とは違い、インフルエンザウイルスに感染することで起こる急性の呼吸器感染症です。

三十八度以上の発熱や頭痛、関節痛などの痛み、鼻水、咳などの症状があります。高齢者、子ども、妊婦は症状が重くなったり、ぜんそくや慢性心疾患、糖尿病などの持病がある人は持病が悪化したり全身の衰弱につながることもあります。



感染が疑われるときは

の周りは汚れが残りやすいので丁寧に洗いましょう。

①脱水症状を防ぐために何回かに分けてスポーツドリンクなどの水分補給をしましょう。

②おう吐物で窒息しないよう横向きで寝かせましょう。

③下痢止め薬は飲まないようにしましょう(整腸剤は可)

④脱水症状がひどい場合や症状が重い場合は速やかに医療機関を受診しましょう。

※感染の拡大を防ぐために、次亜塩素酸ナトリウムを用い、おう吐物や排泄物を適切に処理しましょう。



予防

①流行する前にワクチンの接種を受けましょう。

②外出後は手洗い、うがいを忘れずに行いましょう。

③人の多く集まる場所はできるだけ避け、マスクを着用しましょう。

④室内は適度な湿度(五十パーセントから六十パーセント)を保ちましょう。

⑤十分な休養とバランスの良い食事を心がけましょう。



感染が疑われるときは

①早めに医療機関を受診し十分な睡眠をとって安静にしましょう。

②外出は避け、無理をして学校や職場に行かないようにしましょう。

③部屋を加湿し、こまめな水分補給をしましょう。

④周りの人とうつささないよう感染した人も家族もマスクを着用し手洗いを心がけましょう。

※インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬(抗インフルエンザウイルス薬)は、発症から四十八時間以内の服用が必要とされています。また、高齢者は熱が出にくい場合もありますので早めに医療機関を受診しましょう。

特殊車両売却一般競争入札

○とき 平成28年1月12日(火)午後1時30分(5分前までに入室してください)

○ところ 市役所本庁舎2階会議室21

○売却方法 「条件付一般競争入札」により、最高の価格をもって入札した人と売買契約を締結

○参加資格
・個人の場合 湯沢市に住民基本台帳登録をしている人
・法人の場合 湯沢市に事業所を有する法人

※次の(ア)～(エ)の事項に該当する場合は、入札に参加できません。

- (ア) 市税を滞納している個人・法人
- (イ) 成年被後見人
- (ウ) 未成年者、被保佐人および被補助人であつて、契約締結のための同意を得ていない人
- (エ) 破産者で復権を得ていない人

○提出書類 入札参加申込書および市税完納証明書を12月22日(火)午後5時までに建設課管理用地へ提出してください



【凍結防止剤散布車】
●初年度登録 平成7年11月
●走行距離 89,894km
※故障により要修理。また、車検切れのため、落札後の物件引き渡しの際はトレーラーなどで運搬する必要があります。

願の用紙は建設課で受け取りください。完納証明については、完納証明願に必要事項を記入・押印の上、税務課窓口で証明を受けてください。

「入札物品の公開と現場説明」

12月14日(月)まで湯沢駅南側車庫内で入札物件の外観のみ見ることが出来ます。また、15日(火)午前10時から湯沢駅南側車庫前で現場説明会を行います。

○入札物品への質問受付期間 12月15日(火)から22日(火)まで電話または書面で受け付けし、24日(木)までに回答します

※詳しくは、左記へ問い合わせください。

○問い合わせ 建設課管理用地班
(☎73-2155、FAX73-2299) へ

全国に羽ばたく

全国大会に出場する
中学生の皆さんを紹介します

秋田県選抜女子ハンドボールチーム選手



(背番号順)

湯沢北中3年	池部 香さん	湯沢南中3年	樋口 央さん
湯沢北中3年	奥山 未麗さん	湯沢北中3年	伊藤 未緒さん
湯沢北中3年	鈴木 璃菜さん	湯沢南中3年	柴田 萌菜さん
湯沢北中3年	小松 未歩さん	湯沢南中3年	伊藤 美沙さん
湯沢北中3年	池部 葉さん	湯沢北中2年	菅原 美桜さん

○第24回JOCジュニアオリンピックカップ2015ハンドボール大会
12月23日～27日(沖縄県浦添市/浦添市民体育館ほか)

秋田県選抜男子バレーボールチーム選手



稲川中学校3年
山口 登生さん

○JOCジュニアオリンピックカップ第29回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
12月25日～28日(大阪府大阪市/大阪市中央体育館)

市長日誌（10月）

- 1日(木) 百歳長寿祝い、にかほ市市制施行10周年記念式典（にかほ市）、秋田県漆器工業協同組合「秋田の酒で乾杯フェア」祝賀会
- 3日(土) 全国まるごとうどんEXPO2015 in 秋田・湯沢オープニングセレモニー、赤い羽根街頭募金
- 4日(日) 第10回秋南ミニテニス交流大会開会式、仙北市市制10周年記念式典（仙北市）
- 6日(火) 三梨自治区敬老会、市町村と雄勝地域振興局との行政懇談会
- 7日(水) 第165回秋田県市長会定例会（にかほ市）
- 8日(木) 新潟県湯沢町からの訪問団歓迎懇談会
- 9日(金) 湯沢市庁舎竣工記念植樹式（新潟県湯沢町からの寄贈）
- 14日(水) 平成27年度日独交流中学生派遣事業に係る訪問団結団・壮行式
- 15日(木) 道路関係三同盟会合同意見交換会
- 16日(金) 第23回川連塗りフェア2015 オープニングセレモニー、湯沢市民防犯大会
- 17日(土) 雄勝中央病院第14回病院祭、首都圏ふるさと湯沢会市庁舎建設記念植樹、同市庁舎建設記念植樹昼食会
- 19日(月) 川連塗りフェア2015反省会
- 20日(火) 湯沢市誘致企業等懇談会
- 21日(水) 秋田エブソン株式会社 7号棟新築工事安全祈願祭、湯沢雄勝市町村議会議員交流会（羽後町）
- 22日(木) 全員協議会
- 23日(金) 秋田県市町村職員共済組合 議員研修視察（福岡県福岡市）
- 24日(土) 秋田県市町村職員共済組合 議員研修視察（福岡県福岡市）
- 25日(日) 第2回稲庭城まつりオープニングセレモニー
- 27日(火) 定例記者会見、湯沢市議会 小学生模擬議会、全員協議会
- 28日(水) 第167回東北市長会総会（青森県十和田市）
- 29日(木) 秋田県南高規格幹線道路建設促進期成同盟会要望会（宮城県仙台市）、フルーツパトロール出発式
- 31日(土) 小野地域づくり協議会収穫祭



▲全国まるごとうどんEXPO2015 in 秋田・湯沢オープニングセレモニーであいさつする齊藤市長

交際費報告

項目	10月分		
	内 訳	件数・回数	金額（円）
祝金及び寸志	湯沢南部地区敬老のつどいへの御祝用 清酒ほか	17	57,675
会 費	秋田の酒で乾杯フェア祝賀会ほか	15	98,000
弔 慰 金 等	生花代、香典	2	25,000
見 舞 金		0	0
協 賛 金	第31回ダリア展示への優秀賞協賛	1	5,000
接 遇	湯沢市誘致企業等懇談会懇親会費ほか	4	29,480
合 計		39	215,155

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

副市長の「びゃっこ聞いてくれ」

とうとう冬を迎えてしまいました…！雪かきは難儀ですし、移動も大変ですよね。一方、この季節は、考えや気持ちをゆっくり整理する時間が増える気もします。雪の静けさの中、皆さんも少しこの一年を振り返ってみてはいかがでしょうか。

私にとって、今年には本当にあっという間でした。4月の着任以降、「小町まつり」に「七夕絵どうろうまつり」、「全国まるごと！うどんエキスポ」と、イベントがめじろ押しで、さらに人生初のドイツ訪問もありました。このほか、7月には小泉進次郎内閣府政務官（当時）の湯沢市視察もあり、8月には「全国地熱自治体サミット」に際して伊勢谷友介さんや壇密さんらも駆け付けてくれました。なんだかにぎやかでラッキーな一年だったと、しみじみ思います。

そういえば、壇密さんが地熱サミットで「地熱に恵まれた地域の人たちはラッキー」だと言っていました。そのとき、ふと思ったことがあります。「ラッキーって、向こうからやってくるものなんだろうか？」

日々の生活の中で、自分の運の良さを実感することがあります。世の中の運がいい人のニュースを聞いてうらやましいと思うこともあります。でもそれらをクローズアップすると、ほとんどの場合、当事者の意思が幸運への道筋を作っています。例えば小さな人間関係を大事にしていると、素晴らしい出会いにつながることがあります。また、そもそも何かを探そうとしなければ、思いがけない発見もありえません。「ラッキー」の裏には、大なり小なり誰かの意思や努力があります。

その上で、意思や努力だけでは手に入らない「ラッキー」も確かにあります。例えば、地域資源は、価値に気付き、活用して初めて幸運が形になりますが、最初から存在しないものはどうしようもありません。「ノブレス・オブリージュ」（高貴な者の義務）という言葉があります。「権力や財産に恵まれた人間は、社会を良くしていく義務を負う」といった意味ですが、同様に、他では手に入らないものに恵まれた人間は、その幸運を具現化し、社会を良くしていく義務があるようにも思います。

そんなことを考えながら、年の瀬を迎えます。来年も、ラッキーな年にしよう。そして、湯沢市にラッキーな人がたくさん増えますように。



湯沢市副市長 藤井 延之

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

地域包括ケア～高齢になっても安心して地域や家庭で暮らすために⑥

地域包括ケア（高齢者の生活を一体的、継続的に支援する仕組み）をシリーズで紹介します。

介護保険サービスの充実・強化

介護や支援が必要になってもできる限り自立して生活することを目的とした介護保険は、地域包括ケアシステムの中核を担う制度といえます。なかでも、地域の実情に合わせてきめ細かいサービスを提供するのが「地域密着型サービス」です。地域包括ケアを進めていく上で、より重点的に地域の高齢者を支えることができます。以下が代表的なサービスです。

小規模多機能型居宅介護

施設に通ってサービスを受けることを基本とし、短期間の宿泊や訪問サービスも組み合わせて利用できる施設です。顔見知りのスタッフによる切れ目のないサービスを受けることができます。

看護小規模多機能型居宅介護

介護と医療それぞれのサービスが必要な人が、通いや短期間の宿泊、訪問サービスを組み合わせて利用できる施設です。看護職員による訪問看護も受けられるため医療が必要な人も切れ目のないケアを受けることができます。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症の人が共同生活する施設で、家庭的な環境と地域の住民との交流の下で、介護スタッフによる日常生活上の世話などのサービスを受けることができます。

湯沢市介護予防キャラクター
まめっち



○問い合わせ 地域包括支援センター（☎78-2311）へ

臨時福祉給付金の申請はお済みですか？

市では、平成26年4月から消費税が8%に引き上げられたことを受けて、所得の低い人への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な取り扱いとして「臨時福祉給付金」を支給しています。対象になる人で、まだ申請手続きをしていない人は、お早めに手続きをお願いします。申請書の提出期限は、**28年1月12日（火）（当日消印有効）**です。

◆支給対象者 平成27年1月1日時点で湯沢市の住民基本台帳に登録され、27年度分の市民税（均等割）が課税されていない人。
ただし、市民税が課税されている人に扶養されている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外。
※支給対象者には、7月25日付で福祉課より申請書用紙をお届けしていますので、ご確認ください。

◆支給額 1人につき6千円

◆受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日は除く）

◆受付場所 福祉課地域福祉班または各総合支所市民サービス班

◆問い合わせ 福祉課地域福祉班（☎73-2122）へ

臨時福祉給付金を装った詐欺や「個人情報搾取」にご注意ください！

みんなで目指そう、世界ジオパーク！

平成二十七年年度ゆざわジオパークガイド認定検定を実施しました



ゆざわジオパーク



ゆざわジオパークガイド認定検定

湯沢市ジオパーク推進協議会は、去る十月二十三日と二十四日の二日間、平成二十七年年度「ゆざわジオパークガイド認定検定」を実施しました。

検定は、ゆざわジオパークガイド養成講座（全十回）のうち六回以上受講した人を対象とし、ジオパークの見どころであるジオサイトで行います。お客様さんの検定補助員を実際に案内している様子を審査員がそれぞれチェックします。

二十七年年度のガイド養成講座は、十八人が受講されましたが、そのうち受検要件を満たした人が十六人で、実際に受検した人は、十五人でした。

二十三日に検定を受けた人は、院内石切り場跡、二十四日に検定を受けた人は、高松地区センターにある湯沢市郷土学習資料展示施設で、模擬ガイドを行いました。

各検定日の受検者の模擬ガイド終了後、審査員全員で可否を決定する審査会が開催され、その結果、受検者十五人全員が合格となり、十二月二十一日に認定式が行われます。

合格者の皆さんには、ゆざわジオパークの良さを市内外に広める語り部として、今後も活躍していただきたいと思えます。



▶院内石切り場跡で模擬ガイドをする受検者

◀湯沢市郷土学習資料展示施設で模擬ガイドをする受検者



ゆざわジオパーク講演会

十一月十三日に伊豆大島ジオパークのガイドをされている西谷香奈奈さんを講師にお招きして「ジオパークの楽しさ発見、ジオツーリズムの役割」と題し講演していただきました。

西谷さんからは、ジオパークのガイドをする際に地球や生き物のすごさを分かりやすい言葉で伝えることでお客様さんから良い反応が得られることや雨の日でもそれをうまく活用してガイドをすることなど、ジオパークを楽しんでもらう方法についてご自身の経験も踏まえてお話しいただきました。



▲講演会には、約100人が来場し、西谷さんの講演を熱心に聞いていました

「わくわく子育て応援券」のお知らせ



○問い合わせ
男女共同参画・少子化対策室
(☎55-8247) へ

市では、ゼロ歳から二十七年末までに十八歳に到達する子どもがいる家庭を対象に、育児や教育に係る負担軽減を目的とした「わくわく子育て応援券」を発行しています。対象となる家庭でまだ受領されていない人は、早めに手続きしてください。

使用有効期間は十二月三十一日（木）までです。期間を過ぎると使えませんのでご注意ください。

使用できる店舗は、湯沢商工会議所のホームページから「こまち商品券」の登録加盟店一覧をご覧ください。店舗前に立っている「こまち商品券・わくわく子育て応援券」のオレンジ色ののぼり旗が目印です。

十二月に生まれた子どもについては、出生届を十二月二十八日（月）午後五時十五分までに出生した人が対象となります。※十二月二十八日の午後五時十五分以降、年末の休暇期間中は、戸籍事務取り扱いの時間外となるため、出生届の審査ができないためです。

ときめきをふたたび ~ One More Chance ~



○申し込み・問い合わせ
ゆざわハッピーサポート協議会事務局（男女共同参画・少子化対策室内 ☎55-8247、✉y-ydt@city.yuzawa.lg.jp）へ

結婚歴がある人、子どもがいるために婚活をためらっている人のための、少し早いクリスマスパーティーを開催します。ぜひご参加ください。

○とき 12月19日（土）午後6時〜8時（受け付けは午後5時30分開始）

○ところ 湯沢ランドホテル

○対象 20〜40歳代の独身男女

○参加料 男性四千元、女性二千元

○定員 30人

○申し込み方法 ゆざわハッピーサポート協議会事務局（企画課男女共同参画・少子化対策室内）へ

①電話で申し込み（平日午前9時〜午後5時）

②メールで申し込み

【件名】ときめき

【本文】氏名・年齢・性別・郵便番号・住所・連絡先（携帯電話番号）

○申込期限 12月10日（木）午後5時

※詳しくは、市のホームページ（http://www.city.yuzawa.jp）をご覧ください。

第7回



ジオモンコーナー

ゆざわジオパークには、十六のジオサイトの自然を守るモンスター（ジオモン）がいます。今回は、ジオサイト高松のジオモン「コスモスター」をご紹介します。

タカマツ [高松]

ジオサイトの特徴

- 高松地区を通る県道51号沿いにはコスモスが植えられ、コスモスラインと呼ばれているよ。
- 三途川層から採取した植物化石や珍しい昆虫化石などの標本を、200点以上展示している資料室があるよ。

タカマツのジオモン
コスモスター

Q 昆虫の化石ってなに？

A 「オオアリ」や「ケバエ」「ミヤマハラタハムシ」などの昆虫が化石になったもので、とても保存状態が良好で、全国的にも珍しいものです。

ジオモンたちは、ジオパークの秘密をたくさん知っていますが、人間の言葉を話すことができません。ジオモンたちの話を皆さんに伝えてくれるのがジオガイドです。

ジオガイドと一緒にジオモンたちの秘密をみんなで探しに行きましょう。

◎ジオガイド依頼先

湯沢市ジオパーク推進協議会事務局
（まるごと売る課）ジオパーク推進室内
☎081-651-2222 ☒geopark@city.yuzawa.lg.jp

■十二月四日〜十日は人権週間です！

人は誰でも尊重され、それぞれにふさわしい環境の下で人間らしく生きる権利を持っています。これは男性であろうと、女性であろうとすべての人に与えられた権利です。この人権パネル展をご覧いただき、人権について考えてみませんか。

◆とき 12月4日（金）〜10日（木）

◆ところ 市役所本庁舎一階市民ロビー

◆テーマ ぐらぐらもりのおばけ

「ぐらぐらもりのおばけ」（作/絵 やなせたかし）は、人々を悩ませる君・人々を救うおみちゃん、いじめられていたもぐらに力を貸して、いじめをなくしていくというお話です。

■セクシュアル・ハラスメントとは？

国では、十二月四日から十日までを「国家公務員のセクシュアル・ハラスメント防止週間」と定め、防止対策を推進しています。セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）とは、相手の望まない性的な言動により、相手に不快もしくは不利益を与え、生活環境を害することを言います。

親しさを表すつもりや言動であったとしても、自分の意図とは関係なく相手に不快にさせてしまう場合や、この程度のこととは相手も許容するだろうという勝手な思い込みをしていると、行為を受けた本人が不快を感じれば、セクハラと判断される可能性があるため注意が必要です。

セクハラと感じたときは、嫌なことは嫌とはっきり伝えることが大事です。直接、相手に言えないときは、一人で我慢せず、身近な人や職場の上司などに相談しましょう。

12月 図書館だより

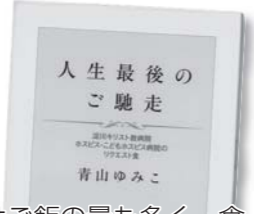
●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

- 湯** = 湯沢図書館 (☎⑦3040)、**雄** = 雄勝図書館 (☎②5387)、
- 稲** = 稲川カルチャーセンター (☎⑧5557)、**皆** = 皆瀬生涯学習センター (☎④62033)

湯 人生最後のご馳走

青山 ゆみこ / 著

大阪にある淀川キリスト教病院ホスピスでは難病の患者さんのために週1回好きな食事をリクエストできる“リクエスト食”がある。ある患者さんは、前に居た病院ではご飯の量も多く、食べなければいけないと分かっているにもかかわらず、食べたい物も量も調節できるため、食べる喜びと楽しさも増えてきたと言う。ホスピスでは食を通じ、体だけではなく心のケアも図っているのだから。



新着図書案内

一般図書.....

湯	食物アレルギーでも楽しくお出かけできる本	ぴあMOOK
雄	一生使える、一筆箋の美しいマナーと言葉	むらかみかずこ
稲	元少年Aの殺意は消えたのか	草薙 厚子
皆	母がおカネをかくします。介護110番	吉川 浩

雄 円空を旅する

井上 雄彦 / 著

江戸時代の修行僧であり彫刻家・円空。生涯に12万体を制作したと言われ、湯沢市内にも残っています。「SLAM DUNK」「バガボンド」で人気の作者が全国を旅して円空の足跡をたどる様子を著したもので、描き下ろしスケッチも満載。彫刻、イラスト、旅行記とさまざまな角度から楽しめる1冊です。



ここで紹介した図書は一部です。新着図書情報は、市ホームページでも確認できます。

児童図書.....

湯	クリスマスの森	ルイズ・ファティオ
湯	まぎらわしい現実の大図鑑	アンドレア・ミルズ
雄	真田十勇士1 参上、猿飛佐助	小前 亮
雄	きつときつとまもってあげる	M.スベリング

12月の特集・イベント

- 湯** 一般 「暖かい、冬特集」
～寒い冬を「暖かく」する方法～
児童 「クリスマス☆クリスマス」
みんなの森クリスマスお楽しみ会
と き：12月19日(土) 午前10時30分
ところ：湯沢図書館 集会場
☆おはなしボランティア「みんなの森」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。

- 雄** 一般 「本とお酒の素敵な出会い」
児童 「☆クリスマスファンタジー☆」
クリスマスおはなし会
と き：12月13日(日) 午前10時
ところ：雄勝文化会館 視聴覚ホール
★おはなしボランティア「おはなしはあと」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。
- 稲** おはなしの会「ひまわり」による「おはなしお楽しみ会」
と き：12月6日(日) 午前10時
ところ：稲川カルチャーセンター
内 容：人形劇「うばすて山～年寄りの知恵～」など

知ってる!? 図書館情報

【貸出期間の延期について】
本の貸出期間は、2週間までとなっていますが、読み終わらないなどの都合でもう少し借りたい場合には、更に2週間まで延長することができます。貸出期間中に、窓口または電話にて申し出ることが必要です。なお、申し出の日から延長になりますので、あらかじめ返却予定日をお確かめの上ご連絡ください。
ただし、他の利用者から予約が入っている本については、延長することができませんので、ご理解をお願いします。

湯沢市スキー場オープン!

湯沢・稲川・小安温泉スキー場の市内3スキー場が下表のとおり営業を開始します。

湯沢スキー場	12月26日(土) 営業開始	営業	・午前10時～午後4時 (定休日=水曜日) ◆ナイター営業なし
		利用料金	・1日券：1,020円 (小・中学生、高校生：510円) ・4時間券：610円 (小・中学生、高校生：300円)
		施設状況	・アンヴァーリフト：2基
		最終営業日	平成28年2月29日(月)

※12月19日(土)、20日(日)、23日(水)プレオープン(リフト乗車無料)

稲川スキー場	12月26日(土) 営業開始	日中営業	・午前9時～午後4時 (12月から2月までは毎日営業) ◆3月は土・日曜日のみ営業
		ナイター営業	1月5日(火)から営業開始 ・午後5時30分～9時 (火～土曜日営業)
		利用料金	・1日券：2,050円 (小・中学生、高校生：1,020円) ・4時間券：1,330円 (小・中学生、高校生：720円) ・ナイター券：1,540円 (小・中学生、高校生：820円) ・ナイターシーズン券：13,370円 (小・中学生、高校生：7,200円)
		施設状況	・アンヴァーリフト：1基 ・ペアリフト：1基
	最終営業日	平成28年3月17日(木)予定	

※12月19日(土)、20日(日)、23日(水)プレオープン(リフト乗車無料)

小安温泉スキー場	12月26日(土) 営業開始	営業	・午前9時～午後4時30分 (12月から1月までは毎日営業) ◆2月～3月の平日の営業時間は午後0時30分～4時30分に変更 ◆ナイター営業なし
		利用料金	・1日券：2,100円 (小・中学生：1,300円) ・半日券：1,400円 (小・中学生：800円)
		施設状況	・リフト：1基 ・ロープトウ：1基
		最終営業日	平成28年3月5日(土)

第3次湯沢市スポーツ推進計画(案)に対する意見募集

- 第3次湯沢市スポーツ推進計画(案)のパブリックコメントを実施します。皆様のご意見・ご提案をお寄せください。
- 募集期間 12月10日(木)～平成28年1月9日(土)
 - 公表方法 掲載=市ホームページ、閲覧=市役所本庁舎ロビー および生涯学習課スポーツ振興班
 - 提出先 生涯学習課スポーツ振興班

Yuzawa's Sports Information

YU-SPO

湯沢のスポーツ



このページに関する問い合わせ
教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎55-8286 FAX72-8515
※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。「トップページ」→暮らしのガイド→スポーツ」

12月1日(火)から 湯沢市スキー場 共通シーズン券 販売開始

一般 = 20,570円
小・中学生 = 10,280円
高校生 = 10,280円

湯沢、稲川、小安温泉スキー場において滑走可能なシーズン券を販売します。稲川スキー場については、ナイター利用もできます。
また、特典として、県内、岩手県内の主なスキー場(シーズン券提示によるリフト券割引事業に参加する16カ所スキー場)で、湯沢市スキー場シーズン券を提示すると割引料金でリフト券を購入することができます。湯沢市スキー場シーズン券は下記で販売していますので、ぜひご利用ください。
○販売場所
12月1日(火)から生涯学習課スポーツ振興班
※各スキー場では営業開始日(左表参照)からの販売になります。
○購入に必要なもの
顔写真2枚(縦4.5cm×横3.5cm/パスポートサイズ)、料金、申請書(各販売場所に備えてあります)

市内体育施設年末年始の休館

総合体育館や体育センターなどの各体育施設は、12月29日(火)から平成28年1月3日(日)まで休館します。



▲リンゴ園内を見回りました

盗難からリンゴを守る

フルーツパトロール

10月29日、湯沢の特産品であるリンゴの主力品種「ふじ」の出荷を前にフルーツパトロールの出発式が市役所本庁舎で行われました。市防犯協会、市防犯指導隊、湯沢警察署が協力して巡回します。

出発式では、生産者を代表してJAこまち果樹部会副会長の山下久悦さんが「夜間のパトロールが続きますが、事故に気を付けて巡回をお願いします」とあいさつ。その後、三関・須川・杉沢新所・駒形地区のリンゴ園へ出発しました。

海の幸と紅葉を堪能

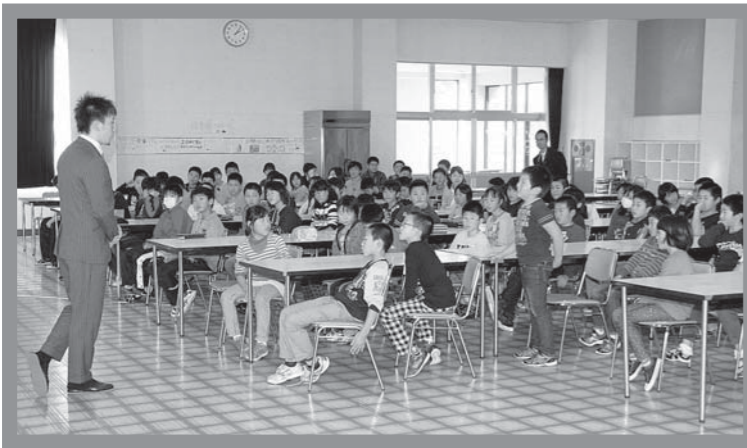
いしのまき海の市

平成10年から紅葉の時期に毎年開催されているいしのまき海の市。今年は、10月24・25日の2日間、小安峡大噴湯駐車場で開催されました。

開会式では皆瀬中学校の皆さんによる合唱と踊りが披露され、息の合ったパフォーマンスに会場内からは大きな歓声と拍手が飛んでいました。特設テントには、宮城県石巻から直送された鮮魚をはじめ、海藻類や乾物類など海の幸が勢揃いし、旬の海産物を買求める多くの観光客でにぎわいました。



▲紅葉を楽しみながら旬の食材を買求めています



▲山田小学校の児童が自分の夢について語り合いました

夢は必ずかなう

秋田ノーザンハピネッツ山田小学校訪問

11月16日、プロバスケットボールチームの秋田ノーザンハピネッツの内村祥也選手が山田小学校を訪問しました。これは、選手と児童との触れ合いを通してスポーツの楽しさや興味、意欲を引き出すことを目的に行われています。

内村選手は夢をかなえるための取り組みや考え方について、自身の経験を交えて分かりやすく話していました。参加した3年生から6年生までの児童90人は目を輝かせながら、プロスポーツ選手の言葉に耳を傾けていました。



▲除雪機械の点検確認を行いました

降雪に備えて、除雪出動式

安全祈願祭・除雪出動式

11月17日、安全祈願祭・除雪車出発式が、除雪業務受託業者や市長をはじめとする市関係者約70人が出席して、湯沢雄勝広域交流センター北側駐車場で開催されました。

会場には、今冬の除雪作業に当たる除雪機械が並べられ、作業中の無事故を祈願する神事が行われました。その後、出発式が行われ齊藤市長から「市民生活に大きな混乱をきたすことのないよう道路交通の確保に努め、交通安全を心掛けて頑張してほしい」と訓示がありました。

まちの話題

スケッチブック



▲「いじめゼロのやくそく」が書かれたパネルを齊藤市長に手渡しました

いじめゼロのやくそく

小学生模擬議会

10月27日、小学生模擬議会が市役所本会議場にて開催されました。今回は市内小学生を対象に各校の児童会などが中心になり、「いじめゼロのやくそく」の採択を目指しました。

いじめ防止特別委員会では、委員長を皆瀬小学校6年生佐藤美桜さん、副委員長を三関小学校6年生三浦真希さんが務め、議事進行を行いました。分科会では、パワーポイントを使用したり、手書きの資料で説明したりと各校の取り組み発表が行われ、傍聴に来た保護者たちも児童たちの頼もしい姿を見て、ほほ笑んでいました。

自慢のお酒を飲み比べ

第16回酒EXPO2015in湯沢

11月4日、「第16回酒EXPO2015in湯沢」が湯沢グランドホテルで開催されました。

当日は県内15の蔵元が誇る日本酒を飲み比べようと約220人が来場しました。蔵元と直接話ができるということで訪れた人はお薦めのお酒や酒造りへの思いを熱心に聞いていました。

今年初めて訪れた高橋英雄さんは「普段は飲めないような日本酒がたくさん飲めて幸せ。どこのお酒も全部おいしい」と笑顔。同時開催となった「酒屋唄民謡の夕べ」では、歌声や演奏を楽しむ来場者でにぎわっていました。



▲飲み比べを楽しむ参加者

紅葉と多彩な催しを満喫

稲庭城まつり

10月25日、第2回稲庭城まつりが開催されました。鎌倉時代初期から約400年もの間、県南一帯を治めていた小野氏の居城跡に建てられた稲庭城、そのお殿様や奥方様などに稲川地域の若者が扮して餅まきが行われたほか、来場者には、稲庭うどん・玉こんにゃく・お団子が振る舞われました。また、稲川地域内の保育園や小学校の子どもたちによる太鼓演奏やよさこい踊り、稲庭城址史跡保存会による稲庭城の歴史解説、稲川中学校吹奏楽部や稲庭古城太鼓の演奏、秋田湯沢湯乃華芸妓の皆さんによる踊りの披露など多彩な催しも行われ、家族連れなどでにぎわいました。



▲稲庭城のお殿様などに扮した地域の若者たちが餅まきを行いました

12月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎55-8286)へ

1火	○湯沢図書館休館日 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●生きがい健康教室(総合体育館)午後7時～9時	17木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
2水	○年金相談(旧市民プラザ)午前10時～午後2時(要予約) ○げんきっこクラブ0歳児クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/クリスマス製作 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	18金	●湯沢市スキー場開き(稲川スキー場) ●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
3木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	19土	●スキー場プレオープン(リフト乗車無料)(稲川スキー場、湯沢スキー場)
4金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	20日	○湯沢図書館休館日 ●スキー場プレオープン(リフト乗車無料)(稲川スキー場、湯沢スキー場)
5土		21月	○雄勝図書館休館日
6日	●湯沢市雄勝郡小学生サッカークリニック(総合体育館)	22火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
7月	○雄勝図書館休館日 ●ニュースポーツ体験教室(総合体育館)	23水	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 秋野歯科医院(雄勝/☎2511/午前9時～正午) ●スキー場プレオープン(リフト乗車無料)(稲川スキー場、湯沢スキー場) ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
8火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	24木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ○年金相談(旧市民プラザ)午前10時～午後2時(要予約) ●カンガルースクール(広域交流センター)
9水	○年金相談(旧市民プラザ)午前10時～午後2時(要予約) ○げんきっこクラブ1歳以上児クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/誕生会・クリスマス製作 ●「スポーツを楽しむ日」(一般開放)(総合体育館)午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	25金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
10木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●カンガルースクール(広域交流センター)	26土	●全県高校ソフトテニス大会(～27日、総合体育館) ●湯沢スキー場、稲川スキー場、小安温泉スキー場営業開始 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)
11金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	27日	
12土	●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)	28月	○湯沢図書館休館日(～1月4日) ○雄勝図書館休館日(～1月4日)
13日	●湯沢市歳末助け合い慈善バスケットボール大会(総合体育館)	29火	○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時 ●各体育施設休館日(～1月3日)
14月	○雄勝図書館休館日 ●ニュースポーツ体験教室(総合体育館)	30水	○戸籍等証明書交付(本庁市民課)午前9時～午後5時
15火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	31木	○祝祭日救急歯科診療 大友歯科医院(湯沢/☎1181/午前9時～正午)
16水	○年金相談(旧市民プラザ)午前10時～午後2時(要予約) ○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター)午前10時～11時30分/げんきっこクリスマス会 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)		

12月献血日程 市民の皆さんのご協力をお願いします!			
日にち	実施場所	実施時間	種類
6日(日)	イオンスーパーセンター 湯沢店	10:00-11:45 13:00-16:00	全血
	株 松 田	10:00-11:30	
17日(木)	ケアセンターいなかわ	13:30-14:00	
	光ガラス機製造工場	15:00-16:30	

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)
または市健康対策課予防衛生班(☎73-2124)へ

12月1日は世界エイズデー
～AIDS IS NOT OVER だから、ここから～
エイズデー臨時検査 ～匿名・無料で受けることができます～
○とき 12月3日(木) 午前10時～午後2時(要予約)
○ところ 湯沢保健所
○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155)



●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
石山 一華 ^{いちか} ちゃん	10.30	和也さん・みちよさん	清水町第3
山口 蓮 ^{れん} くん	11.8	拓哉さん・梓さん	緑 町

●雄勝地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
吉田 幸 ^{ゆきつぐ} 継くん	11.6	貴哉さん・仁美さん	宮 内

11月15日届け出分まで



おくやみ

ご冥福をお祈りします

■湯沢地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.30	小川 隆さん	50	西新町第2	本人
11.1	藤田 秀溢さん	63	森 合 清 隆	
11.2	井上 ミチ子さん	82	いさみが岡	本人
11.3	高橋 昭一さん	85	中野町3	義 浩
11.3	八嶋 信子さん	90	内 館 町	本人
11.4	佐藤 真太郎さん	96	西田町第1	本人
11.5	柿崎 清子さん	69	深堀3区	隆
11.5	松山 孝子さん	81	下 関 上	本人
11.6	佐々木 富雄さん	82	平 和 町	和 子
11.8	松田 悦子さん	67	西新町第1の2	弘 樹
11.11	鈴木 賢一郎さん	80	福 島	誠
11.12	柴田 トミさん	92	愛宕町第5	本人
11.12	高岡 功治さん	38	清水町第2の1	捷 美
11.13	小坂 繁夫さん	60	中屋敷(山田)	昇 平
11.13	本多 節郎さん	60	森 上 鞆 朗	
11.13	児玉 隆治さん	75	松並寺通り	榮 子
11.14	大川 佐太郎さん	93	下 町	トク
11.14	三浦 京子さん	81	関 口 上	勝 康

■稲川地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.1	阿部 二郎さん	86	日 吉 1	和 人
11.3	阿部孫右エ門さん	92	横 小 路	洋 良
11.6	高久 恒輔さん	74	本 町 1	幸 子
11.9	麻生 常松さん	100	京 政	真喜子
11.10	村上 堅市さん	83	高 村	本人
11.11	浅野 賢二さん	83	桙 1	勝 子
11.11	阿部 光博さん	67	張 山	孝 輝

■雄勝地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.7	葛城 キクノさん	95	中 島	文 夫
11.8	松岡 順子さん	71	堺 1	有 幸
11.11	小林 耕造さん	86	常 盤 町	弘 子
11.12	戸部 光三郎さん	79	白 銀 町	義 隆

■皆瀬地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.31	佐藤 ヨネさん	87	瀬野ヶ沢	本人

11月15日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

今月の表紙の人

米の新たな可能性を探り「米の蜜」を考案

増田高等学校農業科学科

高橋智也さん たかはしともや
高橋かずみさん たかはし
村上賢也さん むらかみけんや
大隅飛磨さん おおすみあすま

ひと

「米には多くの可能性がある。古米を捨てるのではなく、新たな価値を生み出したい」。増田高等学校農業科学科三年生の高橋智也さん（幡野）、高橋かずみさん（山田）、村上賢也さん（駒形）、大隅飛磨さん（横手市）の四人があきたこまちを原料にした「米の蜜」を考案しました。専用の施設や器具を必要としないので農家への普及や商品開発に期待を寄せています。

きっかけは昨年秋の大幅な米価の下落。農家の収入が下がる中、「先祖代々受け継がれてきた稲作を絶やしたくない。農家の助けになりたい」との思いで研究を始めました。

砂糖が貴重だった昔は、もち米のデンプンを大麦麦芽に含まれる酵素（アミラーゼ）で分解し、糖化させて蜜をつくりました。米からできる加工品に注目した四人は、今年の一月にこの製法を受け継いでいる宮城県登米市の菓子店を訪問し、技術を学びました。もち米をあきたこまちに置き換えて蜜を精製しようと考えたのです。

一番苦労したのは、適度な温度と湿度を保つのが難しい麦芽作りだったと言います。春休みを返上して試行錯誤を重ね、ついに製麦日数が短く、蜜の濃度が高い「增高モルト」

を開発しました。この「增高モルト」と炊き上がったあきたこまちを六時間かけて煮詰め、麻布に入れて絞り、好みの固さまで煮詰めると「米の蜜」が出来上がります。

「米の蜜」は関係機関や農家から高い評価を得ました。試食会を行ったところ「自然な甘みでおいしい」「調味料として使いたい」などと好評。また、砂糖と異なり天然甘味料であることから総合病院からは「病院食に取り入れたい」と予想以上の反響がありました。リーダーの智也さんは、農や職への思いや体験をつづる毎日農業記録賞（毎日新聞社主催）に研究成果をまとめて応募し、高校生部門で優秀賞を受賞。「三年間の努力が実つてうれしいです。全力でサポートしてくれる佐々木雄生先生と最高のメンバに恵まれたおかげです」と喜びを語ってくれました。

最近の実験では、新米よりも古米からより多くの蜜が精製できることを発見。需要が減る主食米を無駄にしないためにも新たな商品開発に挑戦し続けます。四人での活動は残りわずかですが「卒業まで商品化に向けて責任を持って取り組みたい。そしてこの研究を後輩たちに引き継いでいきたい」と先を見据えて話す四人の活躍に今後も目が離せません。



▲完成した「米の蜜」。優しい甘さで、どこか懐かしい味がしました



▲今後は、皆瀬地熱利用農産加工所で温泉の熱を利用して製麦や「米の蜜」を精製しようと検討中です